

Mizuho Daily Market Report

2023/12/13

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	145.45	145.45	▲0.71	▲1.70
EUR	1.0778	1.0794	+0.0029	▲0.0003
AUD	0.6594	0.6559	▲0.0009	+0.0007
SGD	1.3416	1.3414	▲0.0024	+0.0003
CNY	7.1760	7.1772	+0.0031	+0.0301
MYR	4.6838	4.6840	+0.0008	+0.0180
THB	35.54	35.66	+0.33	+0.72
IDR	15624	15620	+5	+115
PHP	55.61	55.59	▲0.07	+0.28
INR	83.38	83.39	▲0.00	+0.00
VND	24265	24270	+12	▲1

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.201%	▲3.3 bp	+3.6 bp
日本(10年)	0.721%	▲4.4 bp	+5.1 bp
ユーロ圏(10年)	2.226%	▲4.4 bp	▲2.1 bp
オーストラリア(5年)	3.992%	▲1.0 bp	▲6.4 bp
シンガポール(5年)	2.842%	▲2.8 bp	▲3.7 bp
中国(5年)	2.534%	▲0.7 bp	▲4.9 bp
マレーシア(5年)	3.623%	+3.2 bp	+0.9 bp
タイ(5年)	2.526%	▲0.6 bp	▲8.5 bp
インドネシア(5年)	6.636%	+1.6 bp	+7.1 bp
フィリピン(5年)	6.038%	+5.7 bp	▲0.7 bp
インド(5年)	7.239%	▲1.1 bp	+1.5 bp
ベトナム(5年)	1.830%	+6.0 bp	+6.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	36,577.94	+0.5%	+1.3%
N225(日本)	32,843.70	+0.2%	+0.2%
STOXX50(ユーロ圏)	4,536.61	▲0.1%	+1.9%
ASX(オーストラリア)	4,108.53	▲0.1%	+0.7%
FTSTI(シンガポール)	3,102.31	+0.4%	+0.8%
SSEC(中国)	3,003.44	+0.4%	+1.0%
KLSE(マレーシア)	69,551.03	▲0.5%	+0.4%
SETI(タイ)	7,125.31	+0.5%	+0.3%
JKSE(インドネシア)	1,447.12	+0.1%	▲0.2%
PSE(フィリピン)	6,292.39	+1.0%	▲0.3%
SENSEX(インド)	1,373.92	▲0.5%	▲0.7%
VNINDEX(ベトナム)	1,127.63	+0.2%	+1.0%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	258.09	▲1.4%	▲3.1%
金	1,979.54	▲0.1%	▲2.0%
原油(WTI)	68.61	▲3.8%	▲5.1%
銅	8,259.75	+0.1%	+0.1%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	144.00	—	146.50
EUR/USD	1.0740	—	1.0850
AUD/USD	0.6480	—	0.6620
USD/SGD	1.3300	—	1.3450
USD/CNY	7.1750	—	7.2200
USD/INR	4.6700	—	4.7020
USD/THB	35.40	—	36.20
USD/IDR	15550	—	15680
USD/PHP	55.40	—	56.00
USD/VND	83.35	—	83.60
USD/VND	24,100	—	24,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は146円台前半でオープン。公示仲値決定のタイミングにかけ売り優勢の展開となり145円台後半まで下落。その後も米金利の低下を背景にドル円は145円台前半まで上値を切り下げ、結局145円台半ばで海外時間へ渡った。
アジア通貨は横ばい。海外時間に米CPIの発表を控える他、13日にFOMC会合を控える様子見ムードが強まり明確な方向感がない値動きとなった。

海外市場のドル円は米州時間朝方に発表された注目の米11月CPI(前月比)が予想を上回り、米インフレが予想以上に減速していない思惑から、発表直後は売り買いが交錯し、一時144円台後半まで下落するも、その後145円台後半まで反発する等神経質な値動きが続く。売り買い一巡後は、米金利が上昇する動きに支えられ、145円台後半での高値圏での推移が続く。米州時間午後には上昇していた米金利低下に売りで反応し小幅反落。その後は明日にFOMC結果発表を控えている事から、積極的な取引が手控えられ、終盤に小幅続落し、145円台半ばでクローズした。

【金利】

米金利市場は、ツイストフラット化。米州時間朝方に、市場が注目する11月CPI(消費者物価指数)の発表があり、結果は、前月比で予想を若干上回り、前年比では前回よりは鈍化、予想通りの結果となった。発表後は金利上昇で反応したが、その後はじりじりと買い戻される展開。CPIの内容が今後の利上げ・利下げ予想を変えるほどのものではなかったことに加え、本日海外時間に予定されているFOMCへの様子見ムードもあった。

【予想】

本日のドル円は底堅い値動きを予想。本日海外時間に予定されるFOMCでは、政策金利の据え置きが織込まれている状況。CPIは減速傾向を維持しているものの、依然としてインフレ目標である2%を上回っていることを考えれば、市場の織込みに比してタカ派な内容となるものと予想する。

【本日の予定】

(日本) 4Q 日銀 短観
(日本) 輪番 1-3y、5-10y、25y超
(アジア) 11月 NZ 食料品価格
(アジア) 11月 インド 貿易収支
(アジア) 11月 韓国 失業率
(アジア) 11月 韓国 輸入物価指数 / 輸出物価指数
(アジア) 3Q NZ 経常収支
(アジア) 中国・南京事件発生から86年
(欧州) 10月 ユーロ圏 鉱工業生産
(欧州) 10月 愛 不動産価格
(欧州) 10月 独 経常収支
(欧州) 10月 英 サービス業指数 / 建設業生産高 / 貿易収支
(欧州) 10月 英 月次GDP / 鉱工業生産 / 製造業生産
(欧州) 3Q 伊 失業率 四半期
(欧州) スイス連邦参事会選挙
(欧州) 伊 国債入札(3Y、7Y)
(米国) 11月 PPI
(米国) FOMC
(米国) MBA住宅ローン申請指数
(米国) ハウエルFRB議長会見

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。